

戦後三版迄第一号

昭和二十一年一月分

大東亞戦争衛生史編纂資料

獨立混成第二十二旅團

1539

大東亞戰爭衛生史編纂資料月報

昭和二十一年一月分

獨立混成旅團二十二旅團

一、部隊行動ノ概要

部隊ハ先月ニ引續キ武六地区ニ分散宿營シアリテ体カノ鍊成ニ努ムルト共ニ復員業務及ビ此ニ係ル各種演習及檢査ヲ勤メテ施セリ

月間、初曩ニ返還馬管理要員トシテ徵用中ノ六百名ノ將兵夫々元氣旺盛ニ歸隊セリ

二、衛生勤務ノ概要

復興再建ノ年頭ニ當リ一層衛生部員ノ軍紀風紀ヲ振作シ以テ重要ナル復員業務ノ元遂ヲ要望シアリ

(1) 集中地檢疫實施ヲ目捷、用ニ備ヘ兵團ノ伝統的防疫用心相心ヲ更ニ普及シ腸管係伝染病瘡癩、回歸熱、發生防止邁進シアリ

<p>(2) 復員之際シ性病マリア、徹底的治療ノ重要性ヲ徹底セシメ各自ノ積極的闘病精神ヲ指導サシツ、アリ</p>	<p>(3) 一月二十六日高級匡彦會同ヲ召集シス 要旨左ノ如シ 一、衛生部員ノ軍紀風紀、振作 二、復員ノ事項、(新ニ判明セル分) 三、兵團ニテ實施シ、集中地檢疫ノ概要</p>	<p>(4) 患者療養所ノ狀況 兵團患者療養ハ概ネ三口名内外ノ患者ヲ收容シ、アリ長期療養ヲ要ス、キ特殊疾患シ、診察除キ殆ト現地治療主 義ニ徹シ、アリ又患者ノ温存診察給與等ハ從來、配属患者療養所ニ比シ遙ニ良好ナル成績ヲ示シ各部隊ヨリ感謝セラレツ、アリ</p>	<p>月間收容後送ノ狀況左ノ如シ</p>
--	---	--	----------------------

(橋谷良・東京)

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	月	区
1	2	1					1	1		1		日	分
												内	收
												外	容
												内	後
												外	送
	①								1			内	治
	1	3						2	4			外	癒
7	6	5	4				4	3	2	3	2	内	現
8	8	8	2				9	9	2	2	2	外	在
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	月	区
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	日	分
1	1					2			3		1	内	收
									1	1	2	外	容
											1	内	後
											1	外	送
							1				1	内	治
												外	癒
10	9					10	8		9	6	6	内	現
10	10					11	11		11	10	9	外	在

陸軍

四、被服ノ狀況 強ト大根蓮根等單調化シツアリ	炊事用薪不足ニテ各部隊何レモ現駐地ヨリ五軒隔リタル 湿地帯、干草ヲ蒐集シ補助燃料ニ供シアリ 主食ハ月滑ニ供給セラレアルモ肉類食油等甚ク野菜モ	食ノ集積ヲ絡リ主食ハ概ネ六〇〇瓦食塩一五瓦給セラレアリ	既ニ二十日分ノ予備糧秣及塩干魚干野菜等ノ貯藏副	三、給養ノ狀況 ①ハ死亡ヲ示ス	28	27	26	25															
					1																		
					1																		
					1																		
					計	31	30	29															
					計	15	10	1	1														
					計	10	10	10	10														
					計	10	10	10	10														

(積谷典・京東)

月間新ニ毛布三一五枚支給セラル程度良好ナラザルモ防寒  
用トシテ温存セラル

又被服修理(衣袴、編上靴等)進捗シツキアリ

月末現在冬衣袴、外衣長ハ各人概ネ一着完 毛布ハ一人

ニ一枚編上靴ハ殆ト新品程度ノ者半数アリ

五、防疫防疫ノ状況

月間細菌性赤痢ニ名ノ他腸管係伝染病ノ発生ヲ

見ヌ

回歸熱防疫為最ニ飯隊見馬管理要員ハ一着ニシテ

隔離セシメ發熱其他ハ何レモ入院セシメタムモ回歸熱ト決

定セシモノナシ

又部隊ニ於テ被服ノ蒸氣消毒ヲ専施セシメ歸隊後

ニ週間ニシテ概ネ衣虱ヲ駆除シ得タリ

斯クテ駆虱、徹底ト熱発者、即時檢血、隔離等ニ依リ回

<p>歸熱防疫ノ萬全ヲ期シタル爲良好ナル成績ヲ修メタリ</p> <p>ノ實ヲ施セルマリア檢血ニテ陽性者(一三・九%)ニ對シテハ</p> <p>十日間ノ治療法ヲ實施セルモ尚再發患者多ク新患總數</p> <p>ノ概ネ四割ナリ</p>	<p>六、患者發生狀況</p> <p>月間新患總數 八六八名(一七・九%)ニシテ内マリア四七一</p> <p>名前月ニ比シ二六三名増加ヲ見タリ</p> <p>三日熱再發多シ(全部鏡檢シヤリ)</p> <p>返還馬管理要員歸隊ニテ患者ノ増加ハ否定シカタ</p> <p>キモ之ヲ昨年一月潯州地区(廣西省)ノマリア發生ト比較</p> <p>考ニ察スルニ西江沿岸ト揚子江沿岸割ニ依ル大ナル差ヲ</p> <p>認メス 給養ハ必スシモ充分ト云ヒ難キモノ而モ一般ニ體重</p> <p>増加シ糧秣受領、燃料蒐集等、他過勞ニ陷ル可キ兵</p> <p>業ナキ現在再發患者増加ハ氣温ノ低下ニテマリア原</p>
--	---

(精谷典・京東)

マリアアニ次感冒性疾患多シ

七、衛生材料ノ状況

一月々間各隊衛生材料検査リ實施ノ經理検査同時施行ス十二月末補給ヲ受ケタルモ下熱劑健胃整腸劑鎮咳劑創傷治療劑等不足シアリ

乗船延期セラルヤ遂ニ藥物欠乏シ診察ニ支障アル状況ニアリ

マリアア劑トシテ硫黄ノ概ネ充足シアルモヒノラミン錠ノ不足ヲ予相心セラル

現地自活トシテハ硫黄ノ利用ヲセシメシ皮ノ利用ヲ實施シアリ



